



2023年11月2日

各位

会社名 株式会社オカムラ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 中村 雅行
(コード: 7994 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 執行役員 コーポレート担当 福田 栄
電話番号 045-319-3445

業績予想の修正並びに 剰余金の配当及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年8月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は2023年11月2日開催の取締役会において、下記のとおり2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議するとともに、2024年3月期の期末配当予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	289,000	23,000	24,000	18,200	192.29
今回修正予想(B)	290,600	23,600	25,500	20,100	212.37
増減額(B-A)	1,600	600	1,500	1,900	
増減率(%)	0.6	2.6	6.3	10.4	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	277,015	17,372	18,924	15,906	163.15

2. 業績予想の修正の理由

2024年3月期第2四半期(会計)期間の連結業績につきましては、各事業の業績が好調に推移したことを背景に、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに過去最高を計上し当初予想を上回る業績となりました。第3四半期(会計)期間以降においても引き続き堅調な需要が想定されるため、連結業績予想数値を修正いたします。

なお、業績に関する詳細につきましては、本日発表の2024年3月期第2四半期決算短信をご参照ください。

3. 中間配当について

	決 定 額	直近の配当予想 (2023年5月10日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり 配当金	43円00銭	33円00銭	22円00銭
配当金総額	4,078百万円	—	2,154百万円
効力発生日	2023年12月8日	—	2022年12月9日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

4. 期末配当予想の修正について

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2023年5月10日発表)	33円00銭	33円00銭	66円00銭
今回修正予想	33円00銭	43円00銭	86円00銭
当期実績(決定額)	43円00銭	33円00銭	66円00銭
前期実績 (2022年3月期)	22円00銭	33円00銭	55円00銭

5. 剰余金の配当及び期末配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営の重要政策のひとつとして位置付けております。2023年5月10日発表の「中期経営計画2025」(2024年3月期～2026年3月期)において、配当性向を「税引後利益の40%以上とし安定的に維持する」といたしました。この方針に基づき、2024年3月期の中間配当につきましては、第2四半期(会計)期間の連結業績を勘案し1株につき43円とし、期末配当予想と合わせた年間配当金を86円に修正いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(ご参考)

【セグメント別売上高(連結)】

	2024年3月期	(前回予想)
オフィス環境事業	1,620億円	(1,620億円)
商環境事業	1,050億円	(1,040億円)
物流システム事業	176億円	(170億円)
その他	60億円	(60億円)
合 計	2,906億円	(2,890億円)

【セグメント別 営業利益（連結）】

	2024年3月期	(前回予想)
オフィス環境事業	183億円	(180億円)
商環境事業	41億円	(38億円)
物流システム事業	10億円	(10億円)
その他	2億円	(2億円)
合 計	236億円	(230億円)

※ 2023年8月4日にご参考として公表しておりましたセグメント別売上高及び営業利益の2024年3月期目標値におきましても、見直しを行いました。

以上